



NPO 法人 京都観光文化を考える会

# 都草だより

第15号  
 発行人：坂本孝志  
 編集人：西野嘉一  
 発行所：京都市上京区  
 下立売通新町西入  
 京都府庁日本館2階  
 電話：075-451-8146

## ◆都草歴史探訪会「新しい発見はあったか！」



第 38 回 歴史探訪会三栖閘門・船着場にて

医師の早川一光さんが「ボケない運動」を提唱されています。そう、年をとると覚えるよりも忘れるほうが速いのです。ボケないように頑張っただけで覚えるようにするのは、今覚えたことが、右を見て左を向いたときにはもう忘れてしまいます。いつまでも脳を若く保つためには、何事にも興味を持つことです。「何でだろ～何でだろ～」と小学生のように首を突っ込んで聞いてみてください。今まで知らなかったことに気付くと、とても得をしたような豊かな気持ちになります。

清水寺に成就院という塔頭があります。ここのお庭が「月の庭」といわれていますが、お庭は書院の北側にあるのです。「月を愛でるためには庭は東を向くべきではないですか？」と問いかけますと「月は屋根の上を通り見えません。その月の光を受けて輝くお庭の様子を見て楽しむのです。」という答えでした。目からウロコの感動でした。月見とは直接月を見るものだと思いますから。

“新しい発見を求めて”これが私のモットーです。ボケ防止のためにも子供のように旺盛な好奇心を持って、「何でだろ～」を続けたいと思います。歴史探訪会の活動を通して発見することがとても楽しいのです。私達スタッフは、参加された方々からの「面白かったよ」の一言を期待して頑張っています。苦労もありますが、一味違った充足感が味わえるのも喜びのひとつです。(専務理事 田村光弘)

## ◇東部会

我々が栄光ある東部会は当初15人のメンバーでスタートしました。個人的な事情で現在は8人(男性5人・女性3人)と半減しましたが皆んなで力を合わせて頑張っております。過去10回コースを設定、実施して来ましたが、毎回「新しい発見を求めて」をテーマに考えたつもりです。みなさん自分のこだわりの専門分野を持ち、一言ある個性豊かなメンバーばかりで、お互いを認めつつ切磋琢磨に努めております。新規メンバーの入会を一同心よりお待ちしております。(東部会部長 福井大笹)



## ◇西部会

歴史探訪会の運営には様々な作業があります。準備段階ではコースの選定から始まり、下見や調査、情報収集、配布資料や説明原稿の作成、資料の検証、校正、印刷等々。そして探訪会当日は、受付や説明さらに誘導などを行います。委員会には、いろいろな分野で豊富な知識を持っている人が多く、活動を通じての情報交換、社寺の調査や情報収集などで、新しい発見が多く大変勉強になります。あなたも参画されてみてはいかがでしょうか。(西部会部長 高橋明俊)



## ◆◇ 会員の紹介 ◇◇

## 「京田辺でも頑張っています！」



私は京田辺市観光ボランティア協会に所属し、京田辺地域にある社寺や史跡を案内しています。また、当協会会員の知識・技術の向上を図る目的で、月に一度の勉強会を企画・運営する研修部会を担当しております。昨年につき、今年も9月、10月に、中江理事を講師にお迎えし、古建築に関する知識を深めました。講義内容の深さと話術の巧みさは、我々の今後のガイドにさっそく役立てることが出来ます。また今年には「古事記編纂 1300 年」の記念行事として、「京田辺市の記紀を歩く」と題する3つの観光コースを設定しガイドをしています。

第一回目は11月10日に終了しましたが、第二回目は来年2月11日に「大住隼人舞に海彦、山彦の神話を訪ねて」と題し大住方面を案内します。第三回目は「古事記の神々を巡る-ニギハヤヒノミコトの降臨-」と題して天王朱智方面を案内します。都草会員の皆様にも京田辺の魅力をお伝えしたいと思いますので、この機会にぜひお越し下さい。(会員 藤野隆司)

## ◆◇ 第3回都草文化交流会に参加して ◇◇



山田松香木店での日本の香り文化、香道の貴重な体験をさせていただき有難うございました。私の生涯において香道に接する機会など思ってもおりませんでした。このような企画に大変感謝しています。しかしよく考えて見ると、私は西陣で生まれ西陣で育ち、今でも西陣織の着物や帯の製造販売に携わる身で、香道の中で使われる図柄は、着物や帯の意匠や商品名として無意識のまま使用しておりました。西陣には、香道以外にも茶道やその他の伝統文化や伝統工芸に関連する物が数多くあります。出来れば今後も、こうした「和の心」に触れられる機会を設けていただければと思っています。

(会員 和泉 隆)

この度、山田松香木店において「聞香」の初体験をさせていただきました。組香「三種香」と言うもので、三回焚かれた香りが同じものか否かを当てる古式ゆかしい遊びでした。比較的簡単な組香に入るものだと思いますが、当てるのはなかなか至難の業でした。都草事務所でのお抹茶や、その後の楽しい語らいの中で頂いた昼食と、とても有意義な一日を過ごす事が出来ました。私は入会したばかりです。これから先も離れることのないこの地京都で、多くの方々と共に学んでいける道が開けたことを大変嬉しく思っております。どうぞ宜しくお願い致します。(会員 富田雅子)

## おこしやす♥

このたび、『都草だより』では「おこしやす♥」コーナーを設けることとなりました。会員の皆様方には多芸・多趣味の方が数多くおられます。皆様方の中で展示会・発表会等々がございましたら、是非事務局にご連絡ください。ただし会員の方のみに限らせていただきます。

『都草だより』は偶数月の初旬に発行しますので出来るだけ早くご連絡をいただければ幸いです。広報委員会一同心よりお待ち申し上げます。(広報委員会)